

平成 28 年 4 月 22 日

株式会社サンフレッチェ広島  
代表取締役会長 久保 允誉 様

広島県知事 湯崎 英彦  
(地域政策局都市圏魅力づくり推進課)  
広島市長 松井 一實  
(市民局文化スポーツ部スポーツ振興課)  
広島商工会議所会頭 深山 英樹  
(産業・地域振興部地域振興チーム)

#### 平成 28 年 4 月 15 日付け書簡への回答について

平成 28 年 4 月 18 日に受領した書簡に対しまして、次の通り回答させていただきます。

旧広島市民球場跡地は、広島市が国から無償貸付を受けている国有地であり、都市公園法等の様々な制約を受ける場所です。しかしながら、御社が示された案は、これらの制約をどのように考慮したものなのか、また、武道場など既存の周辺施設の取り扱いをどのように考えているのか等、多くのことが確認できていない状況です。

当方は 4 月 20 日付けで、作業部会が行った「サッカースタジアムに係る事業の実現可能性調査」の詳細について、御社に情報提供させていただくと共に、公表させていただきました。御社の書簡では、確認事項 1 に対する回答の方法について、公開の場で、久保会長様から直接私どもにご報告頂くというご提案と思いますが、当方としては、4 者会談を建設的なものとしていくためにも、まずは事務レベルの確認、意見交換をさせていただきたいという考えに変わりはありません。(別紙「今後の進め方(例)」のとおり)

4 月 11 日付け書簡で今後の進め方の例を示したとおり、御社からの回答をいただいた上で、早期に事務的な確認、意見交換を開催していきたいと考えております。5 月 13 日に久保会長がサンフレ案について記者会見し、説明するということであり、その前に、早急に回答をいただくよう重ねてお願い申し上げます。

今後とも、御社との合意形成に向けた努力を行いたい所存ですので、ご協力よろしくお願い申し上げます。

今後の進め方（例）

作業部会によるサッカー  
スタジアムに係る事業の  
実現可能性調査の詳細公  
表、サンフレッチェ広島  
への情報提供(4月20日)

確認事項1についてサン  
フレッチェ広島から作業  
部会への回答（近々に材  
料を全て発表との一部報  
道あり）



サンフレッチェ広島担当者と作業部会との  
事務的な確認、意見交換を毎週開催  
(3～4回程度)



4者会談（久保会長、県知事、市長、商工会議所会頭）